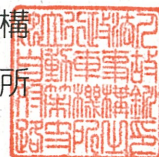




自対機釧路指第 1006 号  
令和 6 年 9 月 6 日

釧根地区トラック協会ご加入の皆様

独立行政法人自動車事故対策機構  
釧路支所



### 第17回 ナスバ安全マネジメントセミナー開催のお知らせ

謹啓 初秋の候、貴社いよいよご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は当ナスバの適性診断及び指導講習等を御利用いただき御厚情のほど、心より御礼申し上げます。

2006 年より開催しております「ナスバ安全マネジメントセミナー」もおかげさまで17回を迎えます。

今回は、特別講演にて「ある日突然奪われた妻の生命」をお伝えいたします。事故後どのような想いを抱いて日々暮らしておられるのか、事故に遭われた家族の想いを聴く貴重な機会だと思っております。是非とも皆様に聴いていただきたい内容でございます。基調講演には「事業用自動車の安全対策について」、「運輸安全マネジメント制度について」その他トラック事業者、バス事業者、タクシー事業者から取組事例報告がございます。

本セミナーを通じ、運輸安全マネジメント制度の浸透・定着を図るとともに、安全管理体制の構築及び見直し・改善に役立てたいただきたく存じます。

今回のセミナー開催は、東京国際フォーラムでの開催の他、オンライン配信でも参加できます。お忙しいとは存じますが、是非ともお時間のご都合をつけていただきご参加お願い申し上げます。

謹白



## 第17回「ナスバ安全マネジメントセミナー」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から当機構の業務にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもナスバ（独立行政法人自動車事故対策機構）では、運輸安全マネジメント制度を広く運輸業界に周知・浸透させ、より多くの自動車運送事業者において輸送の安全性の更なる向上に向けた取組みに活かすことができるよう、平成18年の運輸安全マネジメント制度の開始以来、「ナスバ安全マネジメントセミナー」を開催し、前回開催までに延べ約14,000名に上る方々にご来場いただき、多くの皆様からご好評をいただいております。

本年は、来る令和6年10月23日（水）東京国際フォーラム・ホール B7 に於いて、国土交通省のご後援、公益社団法人日本バス協会、公益社団法人全日本トラック協会及び一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会のご協賛をいただき、第17回「ナスバ安全マネジメントセミナー」を開催いたします。

運輸安全マネジメント制度は、発足から18年が経過しましたが、運輸事業環境は変化を辿り、輸送の安全性確保において新たな課題が顕在化しており、そのような課題に的確に対応することが必要となってきております。

17回目を迎える今回のセミナーでは、自動車事故抑止に向けた安全対策等、行政からの基調講演に加え、自動車運送事業者からは、昨今における運輸安全マネジメントを巡る様々な課題に係る取組等についてご紹介させていただきます。

また、特特別講演として、一般社団法人関東交通犯罪遺族の会（あいの会）理事 中村正文氏をお招きし、「ある日突然奪われた妻の生命」と題しまして講演いただきます。

本セミナーを安全意識の向上、安全文化の醸成、安全管理体制の構築・改善の契機として捉え、輸送の安全性向上を図るとともに、運輸安全マネジメント制度の更なる浸透・定着に繋げられることを期待しております。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この度のセミナーにつきましても、何卒ご参加くださいますようご案内申し上げます。当日のプログラムなど詳細につきましては、別添のリーフレットをご覧ください。

なお、誠に恐れ入りますが、ご出席される場合は下記の申込フォームよりお申込みくださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

【申込フォーム】 <https://nasva.e-st-group.co.jp/>



令和6年9月  
独立行政法人自動車事故対策機構  
理事長 中村 晃一郎

# 第17回

# ナスバ 安全マネジメント セミナー

開催日

10月23日(水) 13:00~17:20  
(12:00/受付)

会場

東京国際フォーラム・ホールB7

参加費

1名様 現地対面 : 3,000円  
オンライン : 2,500円

※振込手数料が別途発生します。

2006年より、自動車運送事業者の皆様をはじめ、多くの皆様にご参加  
いただいております「ナスバ安全マネジメントセミナー」もおかげさまで  
第17回を迎えました。

今回のセミナーでは、現地のほかにオンラインでの配信によって、行政からの基調講演  
及び交通事故遺族の方からの特別講演に加え、自動車運送業者からは、昨今における運輸  
安全マネジメントを巡る様々な課題に係る取組等についてご紹介いただきます。  
本セミナーを通じ、運輸安全マネジメント制度の浸透・定着を図るとともに、安全管理体制  
の構築及び見直し・改善に寄与する情報を提供し、輸送の安全性の更なる向上の機会と  
していただければ幸いです。

## 13:15~ 基調講演①

### 事業用自動車の安全対策について

永井 啓文 氏

国土交通省物流・自動車局 安全政策課長

健康状態に起因する事故や  
飲酒運転事故の高止まり、  
時間外労働規制の見直しなど  
の昨今の自動車運送事業を  
取り巻く状況を踏まえつつ、  
ICTを活用した高度な運行管理  
の実現等、事業用自動車の  
安全対策の取り組みについて  
ご説明させていただきます。



## 13:45~ 基調講演②

### 運輸安全マネジメント制度について

山崎 孝章 氏

国土交通省大臣官房 運輸安全監理官

運輸安全マネジメント制度が  
発足して18年が経過する中、  
改めて制度創設からこれまで  
の動きを振り返るとともに、  
令和5年3月の運輸審議会答申  
を踏まえた最近の取り組みに  
ついてご説明させていただきます。



## 14:30~ 特別講演

### ある日突然奪われた妻の生命



中村 正文 氏

一般社団法人関東交通犯罪遺族の会

犯罪被害者支援アドバイザー  
あいの会創設メンバー  
2010年4月に妻(34)と次男(1)が横断歩道上で  
右折車に轢過される。妻は脳挫傷で即死、  
次男は軽傷。1歳と4歳の兄弟の育児と仕事を  
続けながら裁判を経験し遺族活動を始める。  
運送事業者による事故であったため、事業者  
への安全教育等に特に力を注ぐ。

## 15:45~ 事業者による取組事例報告①(バス)

### 報告文化の醸成

花岡 武雄 氏

JRバス中国株式会社 安全推進本部 副本部長

当社の交通事故は減少傾向にあり  
ます。しかしながら、人はミス  
をする(ヒューマンエラー)生き物で  
あり事故をゼロにすることは  
できない。当社では、ヒューマン  
エラーへの理解を深めることで、  
さらなる重大事故の未然防止及び  
同種事故の削減を図ることを目的  
に、報告しやすい環境整備、報告  
された情報の分析・活用・共有を  
向上するため、昨年度から「ヒュー  
マンエラーであれば人事的処分を  
おこなわない」ことにしました。  
今回はその導入までの進め方や  
導入後の現状、今後の課題につ  
いてご紹介させていただきます。



## 16:15~ 事業者による取組事例報告②(タクシー)

### 安全を目指す健康管理 ~日の丸交通の取組み~

生盛 知子 氏

日の丸交通株式会社 顧問

安心安全なタクシーサービ  
スの提供をすること、乗務  
員が定年まで健康で働き続  
けられるための環境整備を  
することを目指し、社員の  
健康状況の把握から始まる  
食事、睡眠、運動に着目し  
た健康経営を目指す日の丸  
交通の各種取り組みを紹介  
します。



## 16:45~ 事業者による取組事例報告③(トラック)

### 安全品質の共有 ~組織力強化~

下村 由加里 氏

株式会社ハンナ 代表取締役

運送事業を営むためにドライ  
バーは、事故の加害者になら  
ないこと(基本)が重要です。  
そして被害事故の回避(応用)が  
できる為の教育、指導を行う  
ことでプロドライバーになり  
ます。そのために、ドライ  
バーの特性を分析し適格な指  
導を行う必要があります。デー  
タ有効活用が重要です。この  
ことについて我が社の取り組  
みをご紹介します。



プログラム	12:00~	開場・受付開始
	13:00~	開会・主催挨拶・来賓挨拶
	13:15~	基調講演
	14:15~	休憩
	14:30~	特別講演

15:30~	休憩
15:45~	事業者による取組事例報告①(バス)
16:15~	事業者による取組事例報告②(タクシー)
16:45~	事業者による取組事例報告③(トラック)
17:20~	閉会

主催 独立行政法人 自動車事故対策機構

後援 国土交通省

協賛 公益社団法人 日本バス協会  
公益社団法人 全日本トラック協会  
一般社団法人 全国ハイヤー・タクシー連合会



会場  
待ってるよ!

# セミナーの様子はオンラインで配信します！

今回から現地の他にオンラインでセミナーの様子を配信します！

他社の安全確保のための取組状況について知りたかったけれど、会場が遠いために参加することが難しかった皆様も、自社で現地の様子をオンタイムで視聴することができますので是非ご参加ください！

## 【注意事項】

- ・Zoomで配信します。  
(Zoomの不具合やパソコンのセキュリティの設定状況等によりミーティングルームへ入室できないケースがございますので、ご注意ください。  
Zoomのインストール、接続不良についてのサポートはいたしかねます。Zoomに入室や接続ができない等の理由によるキャンセル、返金のご対応はいたしかねます。)
- ・アーカイブの配信は行いません。
- ・参加申込をされた方がアクセスするようにお願いします。

## お申し込み要領

■お申し込み期限 **2024年10月15日(火) 17:00まで**  
※定員になり次第、メ切りとさせていただきます。

■お申し込み先 **ナスバ安全マネジメントセミナー事務局**

### ■お申し込みから当日までのスケジュール

- ① お申し込みは、**ナスバホームページ**(<https://www.nasva.go.jp/>) からお申し込みいただくか、下記 **お申し込み用紙**を**セミナー事務局**まで**FAX**にてお送りください。(3名様以上での申し込みは、この用紙をコピーの上ご利用ください)
- ② セミナー事務局から「お申し込み受付のお知らせ」をお申し込みご担当者様へメールまたはFAXにてお送りいたします。
- ③ ご参加料のお支払い方法は「お申し込み受付のお知らせ」に記載してあります。このお知らせに記載されている期日までにお支払いください。
- ④ セミナー事務局から「セミナー案内」及び「参加証」を申込メ切後、順次発送いたします。
- ⑤ セミナー当日は④の参加証をご持参の上、ご参加ください。  
(オンラインでご参加される方は、セミナー1週間前にメールにてご参加方法を案内いたします。必ずメールアドレスのご記入をお願いいたします。)

### ■キャンセルについて

10月11日(金)以降のキャンセルにあたっての参加料のご返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※本セミナーは、国土交通省認定の運輸安全マネジメントセミナーではございません。受講済証の交付はございませんので、あらかじめご了承ください。

## アクセスMAP



- JR有楽町駅より徒歩1分  
東京駅より徒歩5分  
(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)
- 有楽町線有楽町駅と地下1階コンコースにて連絡

インターネットでの  
お申し込みはこちら  
からでも可能です



ナスバ



## お問い合わせ先

ナスバ安全マネジメントセミナー事務局(株式会社E-st内)

TEL:045-264-9949(平日9:00~17:45 土・日・祝日を除く)

e-mail:nasva.jimukyoku@e-st-group.co.jp

## お申し込み用紙

FAX送付先

FAX 050-3090-7750

フリガナ		フリガナ	
会社名または団体名		お申し込みご担当者名	
所在地 (参加証送付先)	〒	ご連絡メールアドレス	
		電話番号	
次回セミナーのご案内 ○をお付けください	希望する      希望しない	FAX番号	
参加者	部署(所属)	部署(所属)	
	役職	役職	
	フリガナ	フリガナ	
	氏名	氏名	
	車椅子のご希望 ○をお付けください	希望あり   希望なし   介護者の人数( )人	車椅子のご希望 ○をお付けください
参加方法 ○をお付けください	現地対面      オンライン	参加方法 ○をお付けください	現地対面      オンライン

お申し込みいただいた「個人情報」につきましては、本セミナーの目的以外に使用いたしません。